

信頼と安全のメカニズム — 三

三共製作所は1975年当社初のトルクリミッタを発売以来、機械装置の安全装置として高品質、信頼性、高機能のトルクリミッタを開発してきました。自動化、無人化が進む産業界では、マイクロエレクトロニクスの進展とFA化により付加価値の高い優れた産業機械・装置が数多く設置されつつあります。そして、こうした完成度の高い機械・装置からは、高品質・高精度な製品が目にも止まらぬ速さで生産されています。FA化が進む現在、工場には安全性とその確認は重要なテーマであり、不慮の事故による災害や機械装置の各要素の損傷は未然に防がなければなりません。また、スピードが求められる環境では、ライン停止による生産性ロスを回避しなければなりません。トルクリミッタは、機械装置にかかる過負荷に対する安全装置で、過大なトルクが作用した時に、このトルクを遮断し機械を保護したり人身災害を防止したりするものです。現在、

トルクリミッタは①分離型 ②滑動型 ③破壊型 ④電気型等の多種、多様の機構がありますが、三共製作所では最も信頼性の高い分離型のボール&ボールポケットとローラ&ローラポケットの機械式トルク遮断機構を採用しています。この機構は、遮断トルクの精度が高くしかもトルク調整が容易なため装置の性能を損なうことなく過負荷から機械を保護する優れた特性をもっています。

自動機の中核駆動源となるカムの安全装置に要求される条件として、過負荷の遮断後に正確に原点にリセットされること（ワンポイントセッティング）、トルクの伝達が正確に行われること、バックラッシがなく剛性が高いことの他に、過負荷が作用した場合の検出が出来ることなどがあげられますが、三共製作所のトルクリミッタは、これらすべての条件を満たしており、最も信頼すべき安全装置として高く評価されています。

TORQUE LIMITER

Reliable Hi-Quality Overload Protector

